2025年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月16日

上 場 会 社 名 株式会社マルク

上場取引所 東

コード番号 7056

URL https://maruc-group.jp/

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 北野 順哉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 片山 正人 (TEL) 089 (989) 1009

定時株主総会開催予定日

2025年11月28日

配当支払開始予定日

発行者情報提出予定日

2025年11月28日

決算補足説明資料作成の有無

:無

決算説明会開催の有無

:無

(百万円未満切捨て)

1. 2025 年8月期の連結業績(2024年9月1日~2025年8月31日)

(1)連結経営成績

(%表示は、対前年同期増減率)

	売-	上高	営業	利益	経常	利益		に帰属する 純利益
2025 年 8 月期 2024 年 8 月期	百万円 843 756	% 11. 5 30. 6	百万円 78 32	142. 2 —	百万円 111 56	96. 2 —	百万円 103 36	% 181. 7
	750	100		2004 5 0 0 #0	46.7.7.7	24)	30	

(注)包括利益 2025年8月期 102百万円(一%) 2024年8月期 46百万円(一%)

<u> </u>	1 - / / / / / / / /			· ·	
	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売 上 高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025 年8月期	147. 56	_	93. 2	17. 4	9. 4
2024年8月期	52. 39	_	89. 8	9. 8	4. 3

⁽参考) 持分法投資損益

2025 年 8月期 - 百万円

2024 年 8月期 - 百万円

(注) 当連結会計年度及び前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載して おりません。

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2025年8月期	677	175	24. 0	232. 10
2024年8月期	608	72	9. 7	84. 54

(参考) 自己資本 2025 年 8 月期 162 百万円

2024 年 8 月期 59 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッ シュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動によるキャッ シュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025 年8月期	124	1	△38	498
2024年8月期	56	△12	△39	411

2 配当の状況

2. 配当切水ル								
		配当金総額	配当性向	純資産配当率				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合 計	(合計)	(連結)	(連結)
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年8月期	_	0. 00	_	0.00	0.00	_	_	_
2025年8月期	_	0.00	_	0.00	0.00	1	-	-
2026 年 8 月期 (予想)	_	0. 00		0. 00	0. 00		-	-

3. 2026 年8月期の連結業績予想(2025年9月1日~2026年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	- 高	営業	利益	経常	'利益	親会社株 する当期	主に帰属 明純利益	1株当たり 当期純利益
通期	百万円 916	% 8. 6	百万円 41	% △47. 8	百万円 61	% △45. 2	百万円 38	% △62. 6	円 銭 55.19

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

:無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

①期末発行済株式数(自己株式を含む)

②期末自己株式数

③期中平均株式数

2025 年8月期	700, 000 株	2024年8月期	700, 000 株
2025年8月期	一株	2024年8月期	一株
2025年8月期	700, 000 株	2024年8月期	700, 000 株

※決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報、および合理 的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があ ります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)3ページの「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況2
(1) 当期の経営成績の概況
(2) 当期の財政状態の概況
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況
(4) 今後の見通し
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方
3. 連結財務諸表及び主な注記
(1) 連結貸借対照表
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書6
(3) 連結株主資本等変動計算書
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書
(5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)11
(会計方針の変更)11
(表示方法の変更)11
(セグメント情報)
(1株当たり情報)
(重要な後発事象)

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあって緩やかな回復がみられたものの、資源価格の高騰や物価の上昇基調など先行き不透明な事業環境が続いております。

このような環境のもと、当社は就労継続支援A型事業・放課後等デイサービス事業・自立訓練(生活訓練) 事業を中心に、既存事業所での利用促進と食品ロス削減プロジェクト運営等の活動を進めてまいりました。 また、障がい者雇用納付金制度に基づく報奨金等による収入33,025 千円を営業外収益に計上しました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は 843,657 千円(前年同期比 11.4%増)、営業利益は 78,851 千円(前年同期比 142.2%増)、経常利益は 111,632 千円(前年同期比 96.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は 103,294 千円(前年同期比 181.7%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(障がい福祉サービス事業)

障がい福祉サービス事業におきましては、それぞれの事業所において利用者数及び稼働率が向上したことに加えて、サービス管理責任者等の研修を完全オンライン形式で実施する「福祉研修アカデミー」の開始も売上高増加に寄与しました。

当連結会計年度の外部顧客への売上高は805,521 千円 (前年同期比19.4%増)、セグメント利益は79,225 千円 (前年同期は2,658 千円のセグメント損失) となりました。

(ソーシャルビジネス事業)

CO2 削減及び食品ロス削減プロジェクトの運営に関する業務を行っております。

当連結会計年度の外部顧客への売上高は38,136 千円(前年同期比53.7%減)、セグメント損失は373 千円(前年同期は33,380 千円のセグメント利益)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は、641,667 千円(前連結会計年度末は557,923 千円)となりました。現金及び預金が86,954 千円増加したことが主な要因であります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は、35,343 千円(前連結会計年度末は50,730 千円)となりました。 有形固定資産のその他が4,963 千円、繰延税金資産が4,094 千円減少したことが主な要因であります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は、157,714 千円(前連結会計年度末は 143,076 千円)となりました。契約負債が8,450 千円、1年内返済予定の長期借入金が10,108 千円増加したことが主な要因であります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は、343,712 千円(前連結会計年度末は392,948 千円)となりました。 長期借入金が46,740 千円減少したことが主な要因であります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は、175,583 千円(前連結会計年度末は72,629 千円)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益が103,294 千円となったことが主な要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)の残高は、前連結会計年度末と比較して86,954千円増加し、498,309千円となりました。 当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益 112,964 千円等を計上したことにより、124,681 千円のプラス (前年同期は 56,778 千円のプラス) となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の売却による収入 2,532 千円等により、1,106 千円のプラス(前年同期は 12,901 千円のマイナス)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出 36,632 千円等により、38,832 千円のマイナス (前年同期は39,287 千円のマイナス) となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、障がい者雇用に対して関心が高まっていることから、事業環境としては引き続き追い風が続くと予想されますが、ロシア・ウクライナ情勢に起因する資源価格の高騰や急速に進行した円安等の影響による物価上昇など引き続き先行き不透明な状況にあります。このような状況下、当社グループとしましては、引き続き顧客基盤の更なる強化を図ってまいります。

上記のことから、2026年8月期の連結業績見通しにつきましては、売上高916,869千円(前年同期比8.6%増)、営業利益41,087千円(前年同期比47.8%減)、経常利益61,135千円(前年同期比45.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益38,635千円(前年同期比62.6%減)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1)連結貸借対照表

(単位・千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度	当連結会計年度
	(2024年8月31日)	(2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	411, 355	498, 309
売掛金	135, 390	124, 869
前払費用	9, 393	10, 707
その他	1, 785	7, 780
流動資産合計	557, 923	641, 667
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	9, 679	8, 378
リース資産(純額)	6, 081	4, 650
その他(純額)	10, 448	5, 484
有形固定資産合計	26, 209	18, 513
無形固定資産		
リース資産	3, 942	3, 097
無形固定資産合計	3, 942	3, 097
投資その他の資産		
投資有価証券	441	553
繰延税金資産	10, 604	6, 510
敷金及び保証金	5, 789	3, 067
その他	3, 744	3, 600
投資その他の資産合計	20, 579	13, 731
固定資産合計	50, 730	35, 343
資産合計	608, 654	677, 011
		•

		(単位:十円)
	前連結会計年度	当連結会計年度
	(2024年8月31日)	(2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	35, 632	45, 740
リース債務	2, 200	2, 253
未払金	48,717	47, 813
未払費用	32, 805	36, 843
未払法人税等	13, 040	5, 872
未払消費税等	7, 370	6, 723
契約負債	_	8, 450
その他	3, 310	4, 017
流動負債合計	143, 076	157, 714
固定負債		
長期借入金	384, 154	337, 414
リース債務	7, 965	5, 711
その他	829	587
固定負債合計	392, 948	343, 712
負債合計	536, 024	501, 427
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	15,000	15,000
利益剰余金	34, 233	137, 527
株主資本合計	59, 233	162, 527
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△51	△61
その他の包括利益累計額合計	△51	△61
非支配株主持分	13, 448	13, 116
純資産合計	72, 629	175, 583
負債純資産合計	608, 654	677, 011
	-	

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

①連結損益計算書

-	(単	壮	4	ſ.	Ш)

				(単位:千円)
	Ė	前連結会計年度	<u> </u>	道 連結会計年度
	(自	2023年9月1日	(自	2024年9月1日
	至	2024年8月31日)	至	2025年8月31日)
売上高		756, 989		843, 657
売上原価		492, 198		517, 897
売上総利益		264, 791		325, 759
販売費及び一般管理費		232, 228		246, 908
営業利益		32, 563		78, 851
営業外収益				
受取利息及び受取配当金		0		30
助成金収入		23, 245		33, 025
その他		3, 205		1, 593
営業外収益合計		26, 451		34, 650
営業外費用				
支払利息		2, 105		1, 834
その他		_		35
営業外費用合計		2, 105		1, 869
経常利益		56, 908		111, 632
特別利益				
固定資産売却益		_		1, 332
特別利益合計		_		1, 332
特別損失				
減損損失		8,006		_
特別損失合計		8,006		_
税金等調整前当期純利益		48, 902		112, 964
法人税、住民税及び事業税		13, 040		5, 907
法人税等調整額		△10 , 604		4, 094
法人税等合計		2, 435		10,001
当期純利益		46, 466		102, 962
非支配株主に帰属する当期純利益又は非 支配株主に帰属する当期純損失(△)		9, 793		△331
親会社株主に帰属する当期純利益		36, 673		103, 294
_				

②連結包括利益計算書

				(単位:千円)
	Ì	前連結会計年度	当連結会計年度	
	(自	2023年9月1日	(自	2024年9月1日
	至	2024年8月31日)	至	2025年8月31日)
当期純利益		46, 466		102, 962
その他の包括利益				
その他有価証券評価差額金		7		$\triangle 9$
その他の包括利益合計		7		△9
包括利益		46, 473		102, 953
(内訳)				
親会社株主に係る包括利益		36, 680		103, 285
非支配株主に係る包括利益		9, 793		△331

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計		
当期首残高	10,000	155, 000	△142, 439	22, 560		
当期変動額						
剰余金処分		△140, 000	140, 000			
親会社株主に帰属する 当期純利益			36, 673	36, 673		
株主資本以外の項目の当 期変動額(純額)						
当期変動額合計		△140, 000	176, 673	36, 673		
当期末残高	10,000	15, 000	34, 233	59, 233		

	その他の包括利益累計額				
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利 益累計額合計	非支配株主持分	純資産合計	
当期首残高	△58	△58	3, 655	26, 156	
当期変動額					
剰余金処分				_	
親会社株主に帰属する 当期純利益				36, 673	
株主資本以外の項目の当 期変動額(純額)	7	7	9, 793	9, 800	
当期変動額合計	7	7	9, 793	46, 473	
当期末残高	△51	△51	13, 448	72, 629	

当連結会計年度(自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計		
当期首残高	10,000	15, 000	34, 233	59, 233		
当期変動額						
親会社株主に帰属する 当期純利益			103, 294	103, 294		
株主資本以外の項目の当 期変動額(純額)						
当期変動額合計			103, 294	103, 294		
当期末残高	10, 000	15, 000	137, 527	162, 527		

	その他の包括	舌利益累計額		
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	△51	△51	13, 448	72, 629
当期変動額				
親会社株主に帰属する 当期純利益				103, 294
株主資本以外の項目の当 期変動額(純額)	△9	△9	△331	△340
当期変動額合計	△9	△9	△331	102, 953
当期末残高	△61	△61	13, 116	175, 583

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

			(十匹・111)
	育	 前連結会計年度	当連結会計年度
	(自	2023年9月1日	(自 2024年9月1日
	至	2024年8月31日)	至 2025年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益		48, 902	112, 964
減価償却費		11,850	11,518
減損損失		8,006	
固定資産売却益		_	$\triangle 1,332$
受取利息及び受取配当金		$\triangle 0$	△30
支払利息		2, 105	1,834
売上債権の増減額(△は増加)		△29, 939	10, 520
未払金の増減額(△は減少)		14, 719	△903
未払費用の増減額(△は減少)		73	4, 037
未払消費税等の増減額(△は減少)		4,043	△646
その他		1,049	7, 482
小計		60, 809	145, 444
利息及び配当金の受取額		0	30
利息の支払額		$\triangle 2$, 105	△1,834
法人税等の支払額		$\triangle 1,925$	△18, 959
営業活動によるキャッシュ・フロー		56, 778	124, 681
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の売却による収入		_	2, 532
有形固定資産の取得による支出		$\triangle 12,779$	△693
その他		$\triangle 122$	△732
投資活動によるキャッシュ・フロー		△12, 901	1, 106
財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入金の返済による支出		∆36, 990	△36, 632
リース債務の返済による支出		$\triangle 2,297$	△2, 200
財務活動によるキャッシュ・フロー		△39, 287	△38, 832
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		4, 589	86, 954
現金及び現金同等物の期首残高		406, 765	411, 355

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。 以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022 年改正会計基準第 20-3 項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 28 号 2022 年 10 月 28 日。)第65-2 項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表)

前連結会計年度において、「流動資産」の「その他」に含めて表示しておりました「前払費用」は、 金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することといたしました。この表示方法の 変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「その他」に表示していた 11,178 千円は、「前払費用」9,393 千円、「その他」1,785 千円として組み替えております。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループは、「障がい福祉サービス事業」と「ソーシャルビジネス事業」の2つを事業としております。報告セグメント別の主な事業内容は以下のとおりです。

名称	事業内容
障がい福祉サービス事業	・就労継続支援A型・移行支援事業所(附帯福祉サービスとして指定 特定相談支援、就労定着支援も実施)の運営 ・放課後等デイサービス事業所の運営 ・自立訓練(生活訓練)事業所の運営 ・サービス管理責任者等の研修 等
ソーシャルビジネス事業	・CO2 削減及び食品ロス削減プロジェクトの運営に関する業務等

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準じた方法であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

(単位:千円)

					(十一元・ 1 1 1)
	幸	服告セグメント	調整額	`串处扫光到.	
	障がい福祉	ソーシャルビ	計	(注)	連結損益計
	サービス事業	ジネス事業			算書計上額
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	674, 555	82, 434	756, 989	_	756, 989
その他の収益	_	_	_	_	_
外部顧客への売上高	674, 555	82, 434	756, 989	_	756, 989
セグメント間の内部売上 高又は振替高	4, 804	_	4, 804	△4, 804	_
計	679, 360	82, 434	761, 794	△4, 804	756, 989
セグメント利益又は損失 (△)	△2, 658	33, 380	30, 722	1, 840	32, 563
その他の項目 減価償却費	11,850	_	11,850	_	11,850

⁽注) セグメント利益又は損失(△) は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)

	幸	最告セグメント	調整額	声外担 光到	
	障がい福祉	ソーシャルビ	計	(注)	連結損益計算書計上額
	サービス事業	ジネス事業			异盲可上颌
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	805, 521	38, 136	843, 657	_	843, 657
その他の収益	_	_	_	_	_
外部顧客への売上高	805, 521	38, 136	843, 657	_	843, 657
セグメント間の内部売上 高又は振替高	3, 554	_	3, 554	△3, 554	_
計	809, 076	38, 136	847, 212	△3, 554	843, 657
セグメント利益又は損失 (△)	79, 225	△373	78, 851	_	78, 851
その他の項目 減価償却費	11,518	_	11, 518	_	11, 518

⁽注) セグメント利益又は損失 (△) の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度		当連結会計年度		
(自 2023年9月1日		(自	2024年9月1日	
至 2024年8月31日))	至	2025年8月31日)	
1株当たり純資産額	84円54銭	1株当たり純資産額	232円10銭	
1 株当たり当期純利益	52円39銭	1株当たり当期純利益	147円56銭	

1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2023年9月1日	(自 2024年9月1日
	至 2024年8月31日)	至 2025年8月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	36, 673	103, 294
普通株主に帰属しない金額(千円)	_	_
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	36, 673	103, 294
普通株式の期中平均株式数(株)	700, 000	700, 000
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	_	_

⁽注) 当連結会計年度及び前連結会計年度の潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。